

Column

コラム

昨年8月に豊橋市の国際交流員として着任したキーリー・ザボニックさんがこのコーナーを担当します。



豊橋市国際交流員のコラム

キーリー・ザボニック
Keely Zabonik

豊橋市国際交流員
Toyohashi City Coordinator for
International Relations

第2回 昆虫♥

皆さん、こんにちは!今回は昆虫についてお話しします。ええ!昆虫?そうですよ!

初めになぜ私がこんなに昆虫に興味を持ったのか、そのきっかけについて説明します。それは、ハワイ大学大学院生時代にとあるアルバイトを見つけたことから始まります。大学内でアルバイトができれば便利で面白いと思い、探してみると昆虫博物館の「デジタル化プロジェクトアシスタント」の募集を見つけました。私の専攻は言語学にもかかわらず、大学の昆虫博物館でアルバイトを始めたのです。そして、私は昆虫の世界にどんどん魅了されていきました。

昆虫博物館は博物館というよりはむしろ研究室です。デジタル化プロジェクトの目的は、研究者とアマチュア昆虫学者がハワイ大学の昆虫コレクションにアクセスできるようにするためです。私は標本の整理をしたり、各標本とラベル情報の写真を撮ったりして、コンピューターで全てをデジタル化しました。コレクションの大部分はショウジョウバエ(小さいハエ)で、特にハワイ州のショウジョウバエになります。したがって博物館では、ショウジョウバエに関する研究が多くなります。ショウジョウバエのような小さい昆虫を手さばきすることは細心の注意が必要ですので、時々、飽き飽きしてしまうことがありましたが、色々面白い事を学ぶことができ、本当に楽しむことができました。

昆虫博物館で2年間アルバイトをしましたが、1年目はデジタル化に主眼を置き、2年目は主に^{てんし}展翅(標本にするため昆虫のはねを広げること)しました。昆虫学者

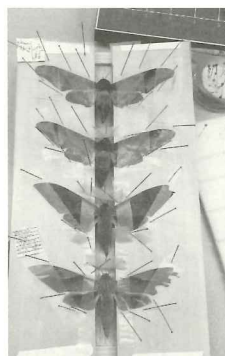
は研究の一部としてよくフィールドワークに出ますが、フィールドワークに出たら、何百匹の昆虫標本を作成しますので、研究者一人で展翅し、ピンで固定することは難しいことです。2年目が始まった頃に研究者が採集した昆虫を展翅させてもらいました。あの時採集したほとんどの昆虫が蛾でしたので、楽しかったです。そして、昆虫学部には日本人の研究者がいて、面白いことに展翅のやり方を日本語で教えてくれました。

ハワイ州の天気は一年を通して暖かく、湿度も高く、一年中植物が生えるので、昆虫を飼うには最適です。これまで飼ったことがある昆虫は、ナナフシ、カブトムシ、甲虫、カマキリ、コオロギ(カマキリの餌に使用)、と毛虫を含みます。現在飼っている昆虫は小さい甲虫が2匹です。そして、採集した一番のお気に入りには蛾と甲虫です。

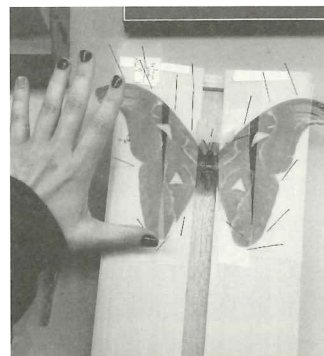
昆虫採集は日本では子供っぽいイメージがあるかもしれませんが、実は昆虫研究は環境保全に不可欠ですので、皆さん、昆虫に興味を持ってはいかがですか?

*ハワイ大学インセクトミュージアムHP:

<http://www.ctahr.hawaii.edu/insectmuseum/>



色々なスズメガ科



ヨナグニサン

エフエム豊橋・「とよはし・ザ・ワールド」、放送中!!

各国出身者が、月替りで出演。
出身国について楽しくお話しします。

- ・パーソナリティ/渡辺欣生
- ・放送日時/毎週火曜日 12:45~13:00
土曜日 12:45~13:00(再放送)

FM 84.3MHz

株式会社 エフエム豊橋
JOZZ 6AA-FM84.3MHz FM TOYOHASHI INC.
[URL] www.843fm.co.jp



うまいもんや
鯛松

Umaimonya TAIMATSU

40名様までご利用頂ける
宴会場もございます。
歓送迎会、慶事のお集まりに
ご利用下さい。

〒440-0881 豊橋市広小路2丁目24
TEL (0532) 52-8601

- 営業時間/17:00~23:00 (L.O. 22:00)
- 定休日/(日・祝) 予約のみ営業